

宗学科 法華仏教コース／日本仏教コース

仏教学科 思想・歴史コース／文化・芸術コース

国内仏教文化研修の報告

湖北湖東の仏像と山城の寺院研修

立正大学仏教学部では、アクティブ・ラーニング型授業の一環として、毎年「国内仏教文化研修」を開講しています。この科目は、在学中4年間の学習において毎年度受講することができ、また社会人オープン講座の一つでもあります。本年度は、学生および社会人オープン講座生36名が受講し、教員・スタッフ4名を加えた計40名で実施しました。

今回の研修は、平成30年9月3日～5日にかけて、「湖北湖東の仏像と山城の寺院」というテーマで、滋賀県の琵琶湖周辺と京都府南部の寺院を巡りました。白鳳期から鎌倉期に制作された仏像彫刻を中心に拝観し、各時代の彫刻造形様式の特徴や、その背景となる時代の変遷の必然について体感的に学ぶ機会となりました。

研修の2日目、訪れていた京都市を台風が直撃し、午後はホテルで待機という不安な時を過ごしましたが、受講者に大きなダメージがなかったのは幸いでした。引率した教員としては心穏やかではありませんでしたが、受講者にとってはむしろ忘れがたい研修旅行となったようです。

今回は台風直撃の影響で一部予定を変更せざるを得ませんでしたが、研修の中でも重要な場所と位置付けていた、平安前期彫刻を代表する作品として世に知られている向源寺の十一面観音立像や、湖東三山の一つである金剛輪寺の伽藍や諸仏などは、当初の予定通りに時間をかけて拝観できたことは何よりでした。また、台風の去った3日目は、近年の発掘調査によって、創建当初は薬師寺クラスの大伽藍であったことが判明した蟹満寺に赴き、白鳳彫刻の傑作として名高い金銅釈迦如来坐像を十分に拝観することができました。

現地へ赴き、そこで思想・歴史・芸術・信仰を肌で実感できたことは、受講者の心に深く刻まれ、今後の学びのなかで活かされていくものと確信しています。



滋賀県西明寺の三重塔（国宝）

特色ある教育トピックス

立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

- ◎科目等履修生制度 —募集要項配布中— 僧階講座などを受講する制度で、単位を取得できます
 受講説明会：品川キャンパス：平成31年3月9日（土）14：00より 9B21教室（9号館地下2階）
 受講申込受付期間：平成31年3月9日（土）説明会終了後～17：00及び
 平成31年3月11日（月）～3月12日（火） 10：00～19：00
 窓 口：立正大学品川学事課（1号館地下1階）
- ◎社会人オープン講座 —募集要項配布中— 単位認定はありませんが、学部より修了証が交付されます
 出願期間：平成31年2月25日（月）～3月22日（金）まで〔土・日・祝日を除く〕
 ※講座によっては、4月以降受け付ける場合もありますので、お問合せ下さい。
 申込場所：立正大学仏教学部事務室（1号館1階）社会人オープン講座係
 面接選考：平成31年4月1日（月）18：00より 9B13教室（9号館地下1階）・9B21教室（9号館地下2階）
- ◎春のオープンキャンパス 受験生のための学内見学会
 品川キャンパス（全学部）：平成31年3月24日（日） 10：00～16：00
 ※学部ごとに展示ブースを設けています。奮ってご参加下さい。

入学・受講最新情報